

勤務証明書

1 勤務者氏名及び生年月日

氏名 () 生年月日 (昭和・平成 ____年__月__日)

2 事業の種類

該当するものを○で囲み、事業の種類を具体的に記入すること。

児童福祉事業 (放課後児童健全育成事業を含む)	放課後児童健全育成事業に類似する事業
----------------------------	--------------------

事業の種類 ()

3 実施主体

()

4 運営主体

()

5 事業所の情報

実施場所 () ※児童館、学校内施設等

所在地 ()

連絡先 ()

事業開始年月日 (昭和・平成・令和 ____年__月__日)

6 勤務先の名称、勤務期間等

名 称	勤 務 期 間		総 勤 務 時 間
	自	(昭・平・令) 年 月	
	至	(昭・平・令) 年 月	時間
	計	カ年 カ月間	

上記の者は、2に掲げる事業に従事していたことを証明します。

令和 ____年__月__日

証明者氏名 _____ 印 _____

(連絡先 _____)

(市町村記入欄) ※上記2において事業の種類が「放課後児童健全育成事業に類似する事業」に該当する場合にのみ市町村が記入すること。

上記の者は、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準(平成26年厚生労働省令第63号)第10条第3項第9号の基準に該当する者として、適当であることを認めます。

令和 ____年__月__日

市町村長名

印

(記入上の注意)

- 1 この勤務証明書は、証明者が記載するものであり、勤務者本人の記入は不可である。
- 2 放課後児童健全育成事業に類似する事業とは、例えば、放課後子供教室のほか、地方公共団体や民間団体が実施する、児童の遊びの場を提供する事業(いわゆる「プレイパーク」や「民間学童」など、児童福祉法上の「放課後児童健全育成事業」の届出を行わずに実施している類似の事業など)をいうものであること。
- 3 勤務期間は、申込日時点で、2年間以上、かつ、総勤務時間数は2,000時間程度であること。複数の事業所で勤務していた場合は、それぞれ作成して提出すること。
- 4 証明書類と勤務証明書等の姓が異なる場合は、姓が変わったことが分かる書類(戸籍抄本等の写し)を併せて提出すること。